

あきる野市市制施行30周年記念 タウンミーティング ～未来へ繋ごう あきる野のまちづくり～



令和7年10月28日（火）
横川観光ファインプラザ 第3研修室

自己紹介

あきる野市長 中嶋博幸

- 生年月日 昭和41年10月15日 (59才)
- 座右の銘 上げる心と三方良し
- 趣味・特技 アユの友釣り

初孫が一歳に♪
秋川渓谷デビュー♪



あきる野市市制施行30周年



あきる野らしさを表現

東京都に唯一現存する農村歌舞伎をはじめ
伝統芸能で式典を盛り上げました♪



篠笛奏者 秋吉沙羅さんによる 国歌演奏♪

あきる野市に移住され、「養沢の里」観光大使としても活躍いただいています！



あきる野ふるさと大使に 木村沙織さん♪



あきる野の良さってなに？

- トカイナカ
都会に隣接した豊かな自然環境
- 子育てがしやすい住環境
入手可能な不動産価格
持ち家率 78%。26市の中でダントツ1位
- 各地域で継承されている祭礼や
伝統芸能など人と地域を繋ぐ環境

不便なところはなに？

- JR五日市線の本数が少ない
- 商店街の衰退
- 車社会の中で免許返納後の暮らし
- 地域内の就職先が少ない

長所を活かし短所を補うには？

- 子育て世代の移住定住推進
この世代が減るとあらゆることに影響

JRの利用者数減 → 本数の減少
消費の低下や地域経済への影響
市の財政が不安定となる
伝統芸能の継承

- ふるさと納税制度の推進

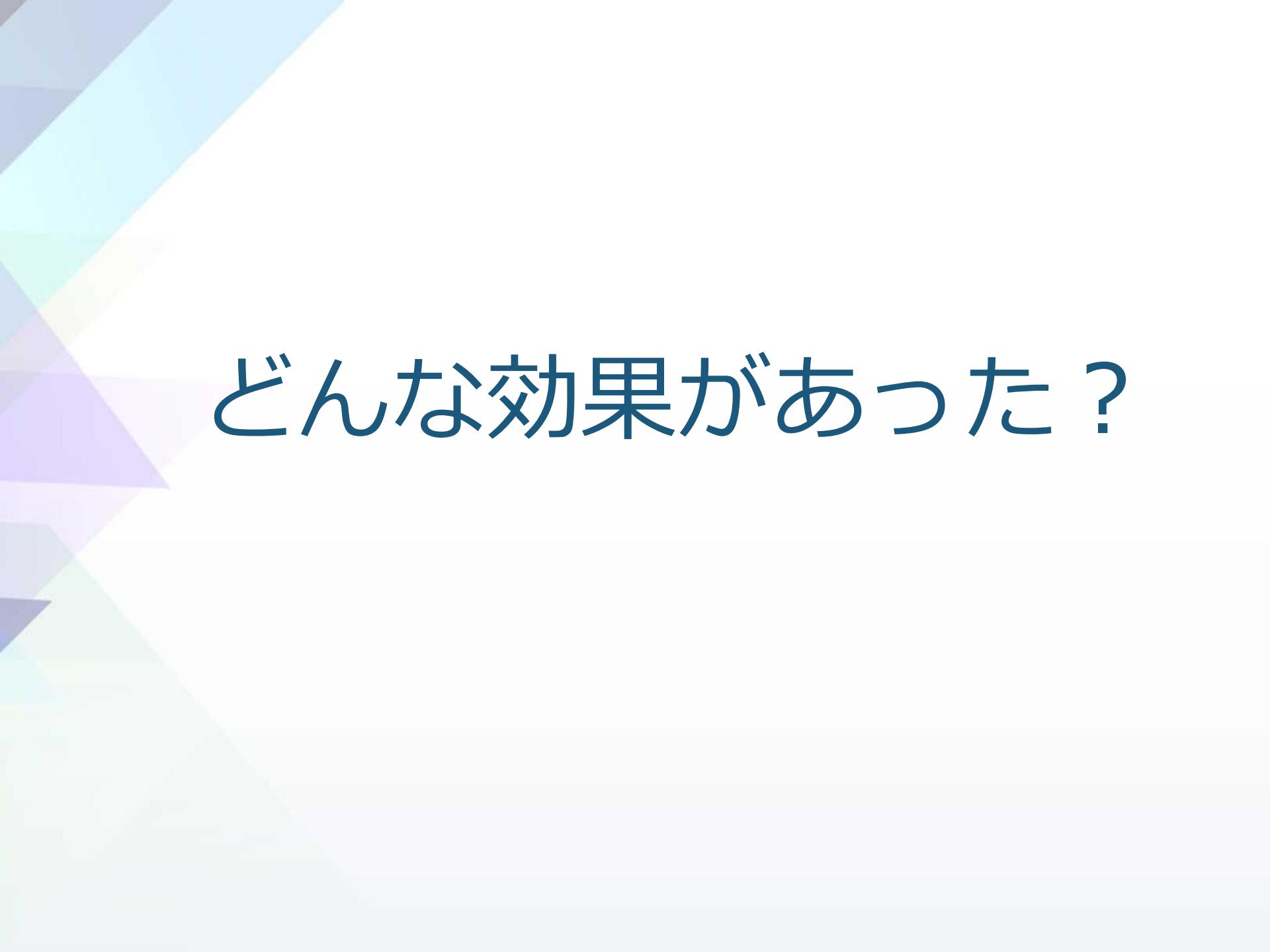
街の事業所商品の良いPR、地域経済へ好影響
自主財源確保による財政の安定化へ貢献

- 交流人口を促す新たな環境づくり

自然を活かしたアウトドアスポーツ、体験ツアー、企業研修など
新たな交流人口を促す環境づくり

この3年間に何をした？

- 移住定住窓口の創設と活発な誘致活動
- ふるさと納税への参加事業所の増加と返礼品の充実
- 企業誘致
- 公共交通空白地域への取組と新たな交通対策



どんな効果があった？

移住相談件数

- 令和4年度 約20件
- 令和5年度 400件 約20倍↑
- 令和6年度 561件 約1.4倍↑
- 令和7年度 途中ですが前年比1.2倍↑

* 移住・定住相談窓口の創設
* 市内ツアーやなど独自事業の推進
の成果が出ています！！



子育て世代と子どもが転入過多♪

- 市外へ転出する人数と、市内へ転入する人数では転入数の方が多くなっている
- 少子高齢化社会に伴い死亡者数は約1,100人
出生者数は約400人で自然減少数は約700人
だが、実際の人口減少は約300人程度に抑制

子育て世代と子どもの転入増で貢献！

子どもの転入超過数は？

この3年間で

- 0～4歳 243人増
- 5～9歳 29人増
- 10～14歳 22人増

合計で 294人増

子どもの総数が減少しているなかで
転入超過数は貴重である

個人納税者数は？

納税者数

● 令和4年度	40,922人	
● 令和5年度	41,314人	前年比392人増
● 令和6年度	41,948人	前年比634人増
3年間で1026人増加		
総所得金額もこの3年間で約24億円増加		

総人口は減っているが生産年齢層は増加し
納税者数にも影響して自主財源確保に貢献

それでも子どもの総数は減少

	令和4年	令和5年	令和6年
● 0～4歳	2,422	2,302	2,206
● 5～9歳	3,156	3,094	2,980
● 10～14歳	3,664	3,548	3,476

この3年間で子どもの総数は580人減少
もし子ども転入超過294名がなかつたら
3年間で子ども数が874人減少になっていた

だから今後も施策の継続は必須

子育て世代の維持・定住化

子育て支援策の充実



- 小中学校の給食費無償化
- 高校生以下医療費無償化（所得制限なし）
- 児童館の待機児童数をゼロに
- 未就園児の定期的預かり事業開始
- 産後家事・育児支援事業を開始
(無償でのヘルパー派遣事業)
- るのキッズw e b、るのキッズアプリ開設

ふるさと納税の充実

- 令和5年度の寄付額 約1,900万円
(約3,000万円赤字)
- 令和6年度の寄付額 約9,500万円
約5倍の増加↑ (約600万円の黒字)
- 返礼品も約70品目 → 約300品目に増加！



ふるさと納税のメリット

- **自主財源に貢献**

なにも策を講じなければ年3～4千万円の市税が流失する
黒字分も考慮すると年間で約4～5千万円の差が生じる

- **返礼品による地域産物の売り上げ貢献
商品PR貢献**

- **年間1億～1.5億円のふるさと納税があると地域事業者の売り上げに
3千万～5千万円の効果がある
地域経済へ貢献！**

企業誘致状況は？

- H.U.グループホールディングス本格稼働
- 瀬戸岡地区に自動車教習所OPEN
- 区画整理地内・引田駅北口にスーパー建設開始
- 区画整理地内・物流センター稼働
- 秋川高校跡地への企業誘致の具現化にむけ国、東京都などと積極的に協議し着々と準備
任期中には具体的工程を明示する予定
- 商店街での閉店も目立つが個性ある個人店の起業が増加している

西の風新聞の記事（7/24号）

れ、地域への愛着が深
まつた。「自分が好き

かたがれる地に田中市を
たゞよみ田中市を

「ヨーロッパ」の澤井店主
ルジ」の澤井店主

たくさんあるのでチ
イにした」。米粉
イーツと合わせ他店
ないメニューで差別
を図っているという

確かにコーヒー
こだわる店は複数
る。自家焙煎の「
ベ」、バンクーバー「
ヒー、ラテアートが
意なパウンド、ス
レートコーヒーが豊
な喫茶去けやきな
だ。ただ店の雰囲

5キロ区間に12店とは500㍍に1店以上の割合。競合の少ないエリアに出店するのが商業の鉄則の一つとされるが、後発店はどう考えているのだろうか。



コラム



五日市はカフェのまち

5%の区間に12店が点在

ご不満も多いJR五日市線ですが

- この3年間で

武藏五日市～拝島 止まりであった便が

武藏五日市～立川
立川～武藏五日市 へと上下線で直通を

平日 8便
土休日 4便

増加しています

公共交通空白地域解消に 向けた取組

実証実験を経て以下の取組を開始

- るのバス **2台**運行
- デマンド型交通 「チョイソコあきる野」 の導入
- 盆堀地域と深沢地域における**タクシー利用助成**



▲ 「チョイソコあきる野」車両



▲ るのバス（1号車）



▲ るのバス（2号車）

羽田空港直行バスが好評！



あきる野市の現状

- 12年前をピークに人口減少が始まり
少子高齢化社会に突入
- 「いかに生産年齢人口を減らさないか」
「暮らしやすさ」に重点をおく時代に
- 議員数、職員数などは削減してきたが
公共施設の合理化や再編は手付かず

この3年間の財政数値推移

- 起債（借金）を約74億円減らしました
(一部事務組合含む)
- 基金（貯金）は約6億9千万円増加
- 将来負担比率 33.1% ⇒ 13.5% に改善
- 実質公債費率 6 % ⇒ 4.2% に改善
- 実質赤字、資金不足はなし ⇒ 黒字決算を維持
- 経常収支比率 92.3% ⇒ 99.3% に悪化

今後の行政課題

- 公共施設の約7割が30年以上経過
- 維持管理に多額の費用を要するため合理化、統合化など再編計画が重要
- 令和7年度は公共施設等総合管理計画を改定する重要な年
公共施設担当部長を新たに配置

様々な行政課題はありますが

良いところもたくさんある

あきる野市

ぜひお聞かせください

- 皆さんの「あきる野自慢」
- あきる野の未来に繋ぎたいもの
- 未来のあきる野市「こんな街だったらいいな」
- より良いまちづくりのアイデア など...

「あきる野の未来」について

語り合いましょう！！

アンケートについて

本日はご参加いただきありがとうございました。

今後、より良い開催方法等を検討するに当たり、アンケートを実施いたします。

以下の二次元コードからアンケートへご回答くださいま
すようお願いします。

※二次元コードから回答できない方は、お声がけください。

